

チャペル週報

No.21

2025.10.27～10.31

神である主は、エデンの園に人を連れて来て、
そこに住まわせた。そこを耕し、守るためであった。

創世記 2 章 15 節



大学院 2 号館、本部棟（西宮上ヶ原キャンパス）

関西学院宗教センター



チャペル・スケジュール

時 間:西宮上ヶ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00 神戸三田キャンパス 10:40～11:10
場 所:各学部チャペル(ランバスチャペルアワーは西宮上ヶ原キャンパスランバス記念礼拝堂)

10月27日(月)	神 人 建 短大	音楽チャペル 応援団総部吹奏楽部 松岡 克尚(人間福祉学部教授) Janette McIntosh(宣教師、国際学部教授) 小山クラス ダッドレーチャペル
10月28日(火)	神 文 社 法 経 商 国 理・工・生環 総 教	今日、チャペル行く?⑥ 森本 典子(神学部専任講師) Andreas Rusterholz(宗教主事) 平和を造るために⑥ 井上 智(宗教センター宗教主事) 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える④ 梶井 厚志(経済学部教授) 寺地 孝之(商学部教授) 平林 孝裕(宗教主事) Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授) 特定非営利活動法人 メインストリーム協会 ヒューマン・サービス支援室
10月29日(水)	神 社 法 商 人 国 理・工・生環 教	重岡 奈津子(日本キリスト教団泉北梅教会牧師) 音楽チャペル 関西学院聖歌隊 Christian M. Hermansen(宣教師、法学部教授) 森谷 周一(商学部准教授) 池埜 聡(人間福祉学部教授) 宗教改革記念日をおぼえて 平林 孝裕(宗教主事) 成田 いうし(日本キリスト教団磐上教会牧師) 高田 正久(短期大学非常勤講師)
10月30日(木)	神 文 社 法 経 商 人 国 総 短大	加納 和寛(神学部教授) Andreas Rusterholz(宗教主事) 平和を造るために⑦ 大倉 有紀(日本聖公会高槻聖マリヤ教会牧師) 大宮 有博(宗教主事) 人間を考える⑤ 中川 慎二(経済学部教授) 木原 桂二(宗教主事) 宗教改革記念日を覚えて 嶺重 淑(宗教主事) Musical Chapel in English 関西学院グリークラブ 小西 美穂(総合政策学部特別客員教授) 児童虐待防止オレンジリボン運動 波田埜 英治(短期大学教授)
10月31日(金)	神 文 経 理・工・生環	宗教改革記念日礼拝 小田部 進一(神学部教授) Chapel in English Andreas Rusterholz(宗教主事) 宗教改革記念日を迎えて 舟木 譲(宗教主事) Christian Triebel(宣教師、学長直属准教授)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10～8:30 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
10月31日(金) 宗教改革記念日(10/31)を迎えて 加納 和寛(神学部教授)
上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂、Zoom いずれでのご参加もお待ちしております。



オンライン (Zoom)

ぬかずく人の姿

松宮 園子

今年の夏、ヨーロッパを旅した。美しい自然や街並み、そしてホテルや店での人々との初めての言語での拙い会話（というか、挨拶）など、楽しい思い出は数えきれないほどだが、どうしても忘れられない一つの悲しい光景がある。

華やかな観光地の路上に座りこみ金銭を乞う人々の姿を目にすることは、やはり海外では多い。はじめてイギリスに留学した 1990 年代にも、乳児を抱えたホームレスの女性を見て、19 世紀のディケンズの小説そのままのような状況に衝撃を受けたが、今回目にした光景は今まで見たことがないものだった。賑やかな路上で、その男性は両膝をつき、さらに両肘と額も地面につけた土下座のような姿勢で、頭上に両手をかざして物乞いをしているのだ。顔は見えないがおそらく若い人のように思える彼は、なぜここまで辛い姿勢を取らねばならないのだろう？思わず言葉を失った。

英語圏を中心とする私の狭い経験では初めてだったのだが、後から少し調べてみると、こうした姿勢で物を乞う人々はヨーロッパではけっして珍しいものではないらしい。「叩頭」とも呼ばれるこの姿勢は、本来は祈りのためであり、そこから高位者への敬意や謝意、または謝罪の意を表すという。しかし笑いさざめく観光客たちの足元で、ひれ伏し、ぬかずいている彼の周りにはただ気まずい空白があり、かざされたその手にお金を入れる人も見当たらない。石畳にすりつけられる彼の額の痛みと暑さを思いながら、「旅行者としての安全第一」を理由に私も足早にそこを通り過ぎた。そんなに辛い姿勢を取らなくても、というひそかな思いもこちらのエゴに過ぎない。もし彼が顔を上げて「普通に」座り込んでいたら、私はそれほど気に留めなかったはずだ。そしてもちろん、海外に比べ数は少ないとはいえ日本にも路上で生活する人々は大勢いる。

新しい土地を旅すると、予想もしなかった光景に必ず出会い、心揺さぶられる。それは如何に YouTube や経験者のコメントで予習しても変わらない。しかしその「新しい光景」が、自分が今まで見ようとしなかった、あるいは忘れていた既知のものに繋がっていることも多い。ぬかずく彼の何の助けにもならないことを噛みしめながら、それでもあの光景を記憶し、考え続けていきたい。

（社会学部教授）

●院長室から発信！ビデオメッセージ「風に思う」配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。

<https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou> 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ(HP)



●サテライトキャンパスでのチャペルアワー

大阪梅田キャンパスと西宮北口キャンパスでもチャペルアワーを実施しています。

どなたでもご参加いただけるプログラムです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

大阪梅田キャンパス（アプロースタワー14階 1405教室）

11月20日(木) 17:50~18:10 嶺重 淑(大学宗教主事)

西宮北口キャンパス（阪急西宮ガーデンズゲート館7階 多目的室）

11月14日(金) 10:35~10:55 嶺重 淑(大学宗教主事)

●2025年度 第1回教育研究部サロン「ベーツ先生の日記と信仰」

関西学院の第4代院長として、大学昇格、上ヶ原キャンパスへの移転、スクールモットーの提唱など、学院の発展に尽力した C.J.L.ベーツ先生。その功績の陰には、激動の時代に揺れ動く信仰者としての姿がありました。ご遺族から提供された直筆の日記には、第二次世界大戦下で葛藤するベーツ先生の心の軌跡が記されています。本サロンでは、ベーツ宣教師の日記を手がかりに、教育者として、信仰者としてのベーツ先生の内面に迫ります。

お 話：ベネディクト・ティモシー(宣教師、社会学部准教授)

司 会：細見 和志(総合政策学部教授)

日 時：10月28日(火) 17:10~18:40

場 所：本部棟会議室4(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：関西学院宗教活動委員会

※対象は関西学院教職員・学生(申込不要)

※対面で実施しますがZoom参加も可能です。以下 URL もしくは QR コードからご参加ください。

<https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/98261832522?pwd=bl3koauXDpogo4Ey13MzpyUm7T5UU1.1>



●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第2・第4日曜日(原則)の10:00~11:00に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも(クリスチャンでなくとも)ご参加できますのでどうぞお越しください。

11月9日(日) 永眠者記念礼拝 10:00~11:00

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

関西学院最大のクリスマスページェントを大阪のザ・シンフォニーホールで開催いたします。

日 時：2025年12月18日(木) 17:30開場 18:30開始 21:00終了予定

場 所：ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

内 容：第1部…音楽で綴る降誕物語とクリスマスメッセージ

第2部…学院の音楽団体によるクリスマス コンサート

参 加 費：2,500円 全席指定席 チケット販売(9/26販売開始)

※関西学院大学生協(tel.0798-53-5150 各キャンパスで販売)

※チケットぴあ Pコード 302-777 <https://w.pia.jp/t/kwansei-christmas/>

※ぴあ取り扱いのコンビニエンスストア：セブン・イレブン

※ザ・シンフォニー チケットセンター <https://www.symphonihall.jp/>

(tel.06-6453-2333 ・火曜定休、ザ・シンフォニーホール内)

参加費は運営費を除いた全額を宗教活動委員会を通して関係団体・施設等に献金いたします。

主 催：関西学院

共 催：関西学院後援会・関西学院同窓会

お問合せ：関西学院宗教センター (tel.0798-54-6018)



チケットぴあ



ザ・シンフォニーホール